

七味唐辛子を買いに…初秋の富士五湖ツーリング 茂木 良一



色々なものに三大・・・とつきます。

既に東京の三大どらやき、三大鯛焼きの話をしてしまいましたが、**今回は、七味唐辛子のお話です。**

一般的には、浅草の薬研堀、長野善光寺の八幡屋、京都清水の七味屋と**言われています。**どこも、お寺の近くと言う共通点がありますから昔から精進料理に欠かせないものだったのかも知れません。**その他にも新潟のかんずり、近頃一般的になった柚子胡椒も九州では唐辛子を胡椒と言うらしく、柚子と唐辛子を使っています。**

さて、本題。**我が家では富士五湖の一つ、河口湖周辺に4店舗ある「ほうとう不動」の自家製七味唐辛子が最も人気があります。**昔から行っていたお店ですが、**その唐辛子が、辛さでも風味でも一番。**しかし、店のテーブルに置いてあるだけで、**市販はしていませんでした。**いつからだか分かりませんが、**昨年、行ったときに市販していたのです。**

再び、話は変わりますが、今年の夏は暑かったですね。とてもじゃないがスクーターに乗る気分になりませんでした。そして、9月の台風。つまり梅雨入りから9月末までカバーをかけたままでした。10月になっても中々好天に恵まれず、**10月11日、**ついに晴れそうなので**ツーリングに行こう**と思いつきました。後ろの三連休は混雑するだろうからね。

どこに行こうか？真っ先に頭に浮かんだのが、唐辛子を買に行こうでした。相模湖まで高速を使い、そこから道志路で山中湖に抜ける計画を立てました。

しかし、ゴミ出しや犬の散歩に手間取り、出発が 9 時近くになってしまったので、直接河口湖まで高速を走ることになりました。たった 156cc、17 馬力のスクーターで高速を走れるか不安でした。昔は 1000cc、144 馬力のバイクでしたからどこでも走れたのですが・・・。

しかし、不安は最初だけ。「結構、行けるじゃん！！！」

制限速度 80 キロ。走っている車の流れもそれほど速い速度では無かったので、走行車線を走っている限り、何のストレスなく走れて安心しました。

富士山の中腹に雲がかかっていましたが、気持ちよく圏央道、中央高速を走れました。

河口湖 IC を出た時には、富士山は雲で隠れてしまいました。残念！

最初に山中湖に行き、1 周回ってから花の公園に行きました。そこも、残念！

富士山の山頂は雲で見えず、夏の花は枯れ、秋の花はまだ咲かず・・・。

何だか小さなコスモスがパラパラと咲いていただけでした。

時間も無いし、河口湖、西湖、精進湖、本栖湖まで止まらずに走り回る一筆書き。

そして、目的である河口湖に戻ってきて、ほうとう不動に行き、美味しいほうとうを食べ、オリジナルの最高の七味唐辛子を買うことができました。3 個も買ってしまいました。

残念ながら賞味期限が 3 ヶ月ほどしかないのが気になりますが、きっと使い切ってしまうと思います。

